

事業所名		済生会明和病院なでしこ（放課後等デイサービス）		支援プログラム		作成日：2026 年 5 月 1 日	
法人（事業所）理念		みんなを笑顔に。ともに歩み、ともに育ち、ともに生きる。					
支援方針		・ 利用者の安全と安心を基本とし、個々の成長や特性、個性に合わせた活動プログラムを提供します。 ・ 「その人らしさ」を大切に、良いところを引き出しながら心身の発達に繋がる支援を提供します。 ・ 一人ひとりの「やりたい、やってみたい」という意欲を大切に、楽しみながら共に成長できる環境作りを目指します。					
営業時間		9 時 分から 17 時 分まで		送迎実施の有無		あり なし ※ 要相談	
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・ 利用前後や利用中に健康状態の確認（検温・バイタルチェック等）を行い、一人ひとりの状態に応じた医療的ケアや支援を実施します。 ・ 体操や集団活動を通して、体力維持や運動機能の向上を支援します。 ・ 食事、睡眠、排泄、更衣等の基本的な生活習慣が身につくよう、保護者と連携しながら支援を行います。 ・ 個々の身体機能や発達状況に応じて、食事支援や日常生活動作の習得、自立に向けた支援を行います。 ・ 安心して過ごせる環境を整え、遊びや活動を通して社会性や集団生活への適応を支援します。					
	運動・感覚	・ 体操や感覚運動遊びを通して、姿勢保持や運動機能、筋力の維持・向上を支援します。 ・ 補助用具や遊具等を活用し、移動能力やバランス感覚、身体の使い方の向上を図ります。 ・ 遊びや活動を通して感覚機能や集中力、コミュニケーション能力の発達を支援します。 ・ 個々の身体機能や感覚特性に配慮し、環境調整を行いながら安全に活動できるよう支援します。					
	認知・行動	・ 視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用し、絵や写真、文字等を用いて認知機能の発達を支援します。 ・ タイムテーブルや視覚化した情報を活用し、見通しを持って行動できるよう支援します。 ・ 創作活動やゲーム、感触遊び等を通して、数量・色・形・感覚等の認知形成を促します。 ・ 散歩や季節活動を通して、周囲への興味や感性の発達を支援します。					
	言語 コミュニケーション	・ 活動や遊びを通して、言葉の理解や発語、コミュニケーション能力の発達を支援します。 ・ 自分の気持ちや要求を適切に伝えられるよう、集団生活の中で必要なやり取りを支援します。 ・ 絵カードや身振り、文字等を活用し、一人ひとりに応じたコミュニケーション支援を行います。 ・ 他者との関わりや玩具のやり取り等を通して、社会性や対人関係の形成を支援します。					
	人間関係 社会性	・ コミュニケーションや関わりを通して、身近な人との信頼関係や安定した対人関係の形成を支援します。 ・ 個々の特性に配慮し、感情のコントロールや適切な行動ができるよう支援します。 ・ 集団遊びや活動を通して、ルールや協力する力等、社会性を身につけられるよう支援します。 ・ 成功体験を積み重ねながら、安心して楽しく集団生活に参加できるよう支援します。					
家族支援		・ 半年に1回、保護者面談を行います。家庭での状況や本人の状態等聞き取りを行い、困り事に対して助言等を行います。 ・ 年1回、家族の会を行い、他の保護者と交流できる機会を設けます。		移行支援		・ 学校等への訪問や受け入れの際に行った会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境等の情報連携を実施します。 ・ 進学時は必要に応じて学校と情報共有を行い、環境変化に伴う課題提示及び課題解決に向けた実践を行います。	
地域支援・地域連携		・ お子様の成長を支えるため、関係機関との連携会議に参加し、情報共有や支援内容の確認を行います。 ・ 関係機関と連携しながら、日常場面に応じた関わり方や支援方法を提案します。		職員の質の向上		・ 緊急バス勉強会（2回/年）：緊急時の対応、心臓蘇生訓練等 ・ e-ラーニング ・ OFF-JT、新人研修、感染症対策等の内部研修の実施 ・ 法定研修(接遇、虐待防止、人権等) ・ 県社協のキャリアアップ研修 ・ 県外：日本重症心身障害福祉協会、心身障害児総合医療療育センター主催の研修等	
主な行事等		・ 季節行事（端午の節句、七夕、夏遊び、秋遊び、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭り等） ・ 防災訓練（机上訓練、実施訓練）：1回/月					